

震災で繋がった絆 ～ 東北からのメッセージ

日 時

平成28年 4月 2日(土) 午後14時開場

入場無料

場 所

四日市地域総合会館 あさけプラザ

四日市市下之宮町296-1

TEL 059-363-0123

14:30

開会あいさつ

鈴木克司氏
(大矢知地区社会福祉協議会 会長)

14:40

来賓あいさつ

14:50

第1部 パネルディスカッション

体験者が語るあの日、あの時 ～ 初期対応の教訓

パネラー

岩手県釜石市

佐々木 勇人 氏
(三陸網わぁ〜く 代表)

宮城県東松島市

北村 潤 氏
(四日市大学 総合政策学部)

宮城県石巻市

鈴木 昂樹 氏
(四日市大学 総合政策学部)

聞き手

樋口 博也
(あすなろ応援便 代表)

16:20

第2部 ひまわりが繋いだ絆 ～ 神戸から三陸、そして米子へ

鳥取県米子市

新宮 美津代 氏
(富士夢☆米子隊 代表)

17:00

第3部 春風に乗って 想いよ、届け！

濱守栄子 トーク&ライブ IN 四日市

MC : MACK中原 氏 (四日市観光大使)

18:00

お楽しみ抽選会

18:30

閉会あいさつ

その他

あさけプラザ中庭では小学生以下の子どもさん向けの「ゲームコーナー」を開設します。
これは震災後に遊ぶ場所、遊ぶ物を無くした子どもさんに少しでも楽しい時間を過ごしてもらおうと、あすなろ応援便が「子ども縁日」として実際に現地で行っているものです。
会場に来られた子どもさんは自由に楽しんでもらえます。(スタッフが常駐します。)
参加費は無料ですが、景品には数量に限りがありますので予めご了承下さい。
尚、スケジュールの時間は進行状況によって若干前後する場合がございます。

出演者 紹介



佐々木 勇人 氏

岩手県釜石市出身。
実家(漁業・養殖業・遊漁船業)が全て津波で流されたことを受けて会社勤めを辞め、釜石に戻り現地の状況をインターネットで発信。持ち前の行動力と情熱で独自のネットワークを構築し、復興に向けて尽力する一方、MINIピン玉ストラップの発案・生産によって仮設暮らしの住民の「生き甲斐」作り・生活支援に奔走。各地の講演に招かれたり、マスコミからの取材にも多数出演。「津波てんでんこ」を始めとする災害時の対応を現地の視点から来場者に訴えます。



北村 潤 氏

宮城県東松島市出身。
高校在学中に被災し、校舎内で数日間避難。その後ボランティア活動で東松島市を訪れた四日市大学のメンバーと知り合い、その縁で四日市大学へ入学。自身が避難中に体験した現実を熱く語ります。最近、「学生消防団員」となり、地域防災・減災への取り組みにも活躍中。四日市大学の「東日本大震災支援の会」メンバーでもあり、被災者・支援者の両面から防災・減災に取り組んでいます。



鈴木 昂樹 氏

宮城県石巻市出身。
中学校在学中に被災し、校舎内に設けられた避難所の運営に携わった。その経験から避難所の立ち上げ・運営のノウハウの必要性を痛感し、その時の体験から県外へも震災に関する講演に招かれ、現地の声を伝えています。四日市大学へ就学後も東日本大震災支援の会に参加し、学生消防団員としても被災地のみならず地域の防災・減災に取り組んでいます。



新宮 美津代 氏

鳥取県米子市在住。
地元PTA・県PTA連合会などで要職を歴任。2012年に「富士夢☆米子隊」を設立、全国から各自の「夢」を書いた「夢ハンカチ」を集め、仲間たちと共に富士山の火口約3kmを囲むイベントを成功させ、その後大山国立公園で復興支援コンサートを主催。東北訪問の際に南三陸町で「はるかかのひまわり」のことを知り、神戸からその種を米子に取り寄せて地域で育て、地元の学校をはじめ全国にその輪を拡散中のバイタリティ溢れる女性です。



濱守 栄子 氏

岩手県大船渡市出身。
さんりく・大船渡ふるさと大使、希望郷いわて文化大使。2011年に発売した代表曲でもある「国道45号線」は岩手県トラック協会のCMに採用され、各地でのライブやコンサート、CD売上の収益金から大船渡市・陸前高田市に250万円ずつ寄付し、現在もチャリティーコンサートを継続中。歌詞に込められた故郷への想い、未来への希望が聴く人の心に響きます。現在は活動拠点を岩手県盛岡市に置き、ラジオのパーソナリティー、TV出演など益々活動の幅を広げつつあるシンガーソングライターです。四日市へは昨年10月に続き2度目の来演。益々パワーアップした透明感のある歌声をお聴き下さい。

【主催】 あすなろ応援便

【後援】 四日市市

現在 調整中

【協賛・協力】

現在 調整中